

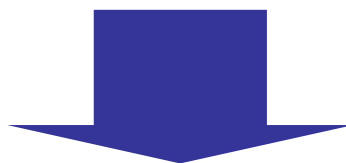
4. 財務分析指標

(1) 収益性分析

(単位：％、千円、倍、回)

		平成17年度3月期	平成18年度3月期	前年対比	標準値	差異
収益性	総資本経常利益率	-7.8%	9.0%	-	2.8%	6.2%
	売上高営業利益率	-6.1%	5.9%	-	1.9%	4.0%
	売上高経常利益率	-5.1%	5.4%	-	2.2%	3.2%
	総資本回転率	1.5 回	1.7 回	107.4%	1.3 回	0.4
	インテレスト・カバーレージ・レシオ	-4.9 倍	5.2 倍	-	2.4 倍	2.8

標準値はTKC BAST 建設用金属製品製造業の黒字企業平均値



	経営指標	判定	コメント
収益性	総資本経常利益率	A	資本を効率よく運用しています。
	売上高営業利益率	A	営業活動の収益性は高い水準です。
	売上高経常利益率	A	収益性は高いといえます。
	総資本回転率	A	総資本に比して売上が大きく、効率性が高くなっています。
	インテレスト・カバーレージ・レシオ	A	金融費用の支払能力、余裕度は高い水準です。